

水田農業の収益向上のための高生産性いぐさ生産体系の確立及び健康機能性商材向け加工・流通技術の確立

〔分野〕	畑作・地域作物
〔分類〕	実証研究型
〔研究代表機関〕	熊本県農業研究センターアグリシステム総合研究所（いぐさ研究室） （健康機能性いぐさ利用拡大コンソーシアム）
〔参画研究機関〕	（国）九州大学、鈴木油脂工業（株）
（普及担当機関）	熊本県農業研究センターアグリシステム総合研究所（いぐさ普及指導室）
〔研究・実証地区〕	熊本県宇城地域（宇城市）・八代地域（八代市、氷川町）・球磨地域（あさぎり町）

I 目指す地域戦略と研究の背景・課題

1. 地域戦略の概要

いぐさ新品種「涼風」の導入により、畳表の時間当たり製織枚数を増加させることで所得向上を目指す。併せて、民間企業等と連携していぐさの機能性を活かした健康商材を開発することで、複合的に収益を向上させる。

2. 研究の背景・課題

- ・国内における畳表の需要が減少しているため、畳表以外での用途開拓が求められている。
- ・新品種の導入等により生産性を向上させるとともに、粉塵の舞う作業環境を改善するため、粉じんの元である「染土」を使用しないいぐさ生産技術の確立が求められている。

II 研究の目標

現状の畳表用いぐさの農業所得295千円/10aに対し、1,000千円/10aを目指す。

III 研究計画の概要

1. 高生産性いぐさ生産技術体系の確立

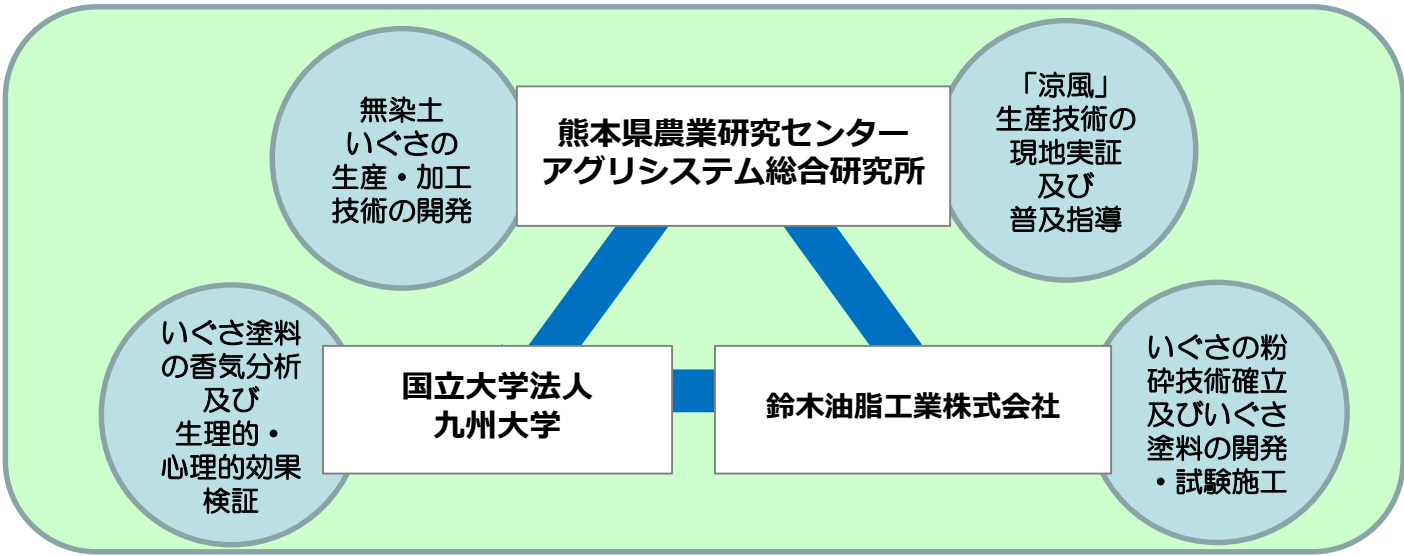
- （1）生産性の高い新品種「涼風」の高品質安定多収栽培技術の確立
新品種「涼風」専用の栽培技術（肥培管理方法等）を確立し単収を増加させる。
- （2）無染土いぐさの生産技術の確立
「染土」を使用しないいぐさ乾燥技術を確立する。
- （3）高生産性いぐさ栽培マニュアルの作成
涼風の高品質安定多収技術を確立し、現場へ普及するためのマニュアルを作成する。

2. 無染土いぐさの素材加工技術及び健康商材開発の技術体系の確立

- （1）無染土いぐさの加工技術の確立
無染土「涼風」の茎長に応じた多様な1次加工方法を開発する。
- （2）いぐさの機能性を生かした健康商材の生産技術の確立
「いぐさ塗料」や各種生活雑貨等の2次加工品を開発する。
- （3）健康商材を施工したいぐさ健康空間の提供及び心理的・生理的効果の検証
いぐさの揮発性成分等がヒトの生理・心理に与える効果を検証し、いぐさ製品の高付加価値化を図る。

水田農業の収益向上のための高生産性いぐさ生産体系の確立及び健康機能性商材向け加工・流通技術の確立

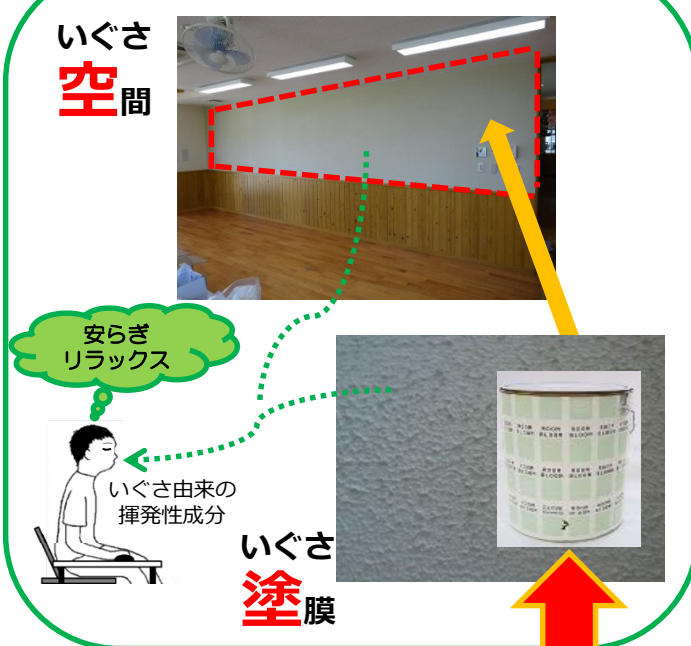
いぐさの安定多収栽培技術と機能性を持ったいぐさ新製品を開発する。



生産



機能検証



加工

